

こんなことしてます
三重病院

「やまばとギャラリー」ご存知ですか???



三重病院にはいくつか病棟がありますが、その中の1つ、南棟にある5病棟は、重度の肢体不自由と知的障害を併せもった患者さんが入院している「重症心身障がい児者病棟」です。その患者さんたちとスタッフが一緒に作成した作品を、外来から5病棟への渡り廊下に展示しているのを、皆様ご存知でしょうか？

病棟の患者さんに親んでもらえるよう「やまばとギャラリー」と命名した展示場は、患者さんの療養生活に季節感をもたらし、スタッフとのコミュニケーションを深め、自分の作った作品を他の方々に見てもらう喜びを感じることを目的として始めました。

「かわいい！」「廊下の雰囲気明るくなった♪」との感想を聞き、

作品作りに携わった患者さんも嬉しそうにしています。実際に患者さんたちも作品を見に行き、自分が作った作品には、思わず手が伸びたり、スタッフの顔と作品を交互に見てアピールしたり…と、

とっても楽しそうです。

また、作品づくりの際はエコを心がけており、新しいものを使用するのではなく、ペットボトル、新聞紙、包装紙、紙袋等をリサイクルして作品にしています。リサイクル物品にも関わらず、患者さんが心をこめて描くと素敵な作品に大変身!! 本当に素敵な作品に仕上がるので、毎回不思議に思います(笑)。

外来棟から5病棟への廊下は、普段なかなか通らないかもしれませんが、**外来受診の待ち時間や面会時等にぜひお立ち寄りください。**色とりどりの個性豊かな作品が、皆さんをお待ちしています。作品をご覧いただき、皆さんの気持ちが“ほっこり”して頂ければ患者さんも嬉しいと思います。また感想などありましたら、ぜひお聞かせください。(児童指導員 丸澤 由美子)



★ お雛さま



★ 小物入れたち・スコップと写真立て



★ 新聞紙がトートバッグに変身!



『こども健康講座』開催のお知らせ

三重病院では3月20日(水・祝)に市民公開講座“こども健康講座”を開催することになりました!

これまで三重病院が20年以上にわたり取り組んできた**小児のメタボリックシンドローム**をテーマに取り上げ、たべること、体を動かすことといった生活のあり方を、皆さんとともに考える機会になればと企画をしています。ミニレクチャーとして、“生活スタイルを見直そう”、“子供のメタボにご注意を”を準備しております。また、病院を挙げての取り組みとして、さまざまなブースを企画しました。

“**身体測定**”では、現在の身長体重を測定することで、それぞれの肥満度を計算いたします。『**肥満度**』という言葉は聞きなれないかと思いますが、いわゆる大人での『BMI』と言われるような指標の子ども版と思って

ください。

“**どんな食べ物がいいのかな**”では、変わりつつある食生活のなかで、バランスのとれた食事をもう一度見直すブースを準備しています。

“**みんなで身体を動かそう**”では、ゲームが普及する現代において、忘れられつつある昔ながらの遊びを通して、体を動かすことの楽しさを伝える企画を考えています。ぜひ親子で楽しんでいただければと思っています。

“**血糖値を測ってみよう**”、“**内臓脂肪を測ってみよう**”では、病院で開催するメリットを活かして、日ごろなじみのない検査を受けて頂けるようにしました。血糖値は、少しだけチクッとしますが、簡単に血液中の糖分の濃度を調べることができます。内臓脂肪の測定は、